

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社銀座山形屋  
 コード番号 8215 URL <http://www.ginyama.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山形 政弘  
 (氏名) 渡邊 光潤

TEL 03-6680-8711

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	3,900	7.8	250	41.8	303	23.7	253	25.2
27年3月期第3四半期	3,618	6.4	176	50.3	245	25.2	202	19.9

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 195百万円 (△24.6%) 27年3月期第3四半期 259百万円 (22.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	14.69	—
27年3月期第3四半期	11.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
28年3月期第3四半期	5,262	—	3,160	—	60.1	183.14
27年3月期	4,795	—	3,017	—	62.9	174.82

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,160百万円 27年3月期 3,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	5,050	4.9	206	26.7	250	4.4	220	15.7

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	18,044,715 株	27年3月期	18,044,715 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	787,023 株	27年3月期	783,252 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	17,258,980 株	27年3月期3Q	17,261,968 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続中です。  
なお、この四半期決算短信は、同レビュー手続対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績は、当社が現時点で把握可能な情報から判断する一定の前提に基づいた見込みであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって当社の見込みと異なるかもしれないことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ(当社及び連結子会社)が判断したものであります。

### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調を辿ってはいるものの、個人消費は未だ力強さに欠ける状況が続いております。また、下げ止まりの様子が見えない原油価格や、中国経済の先行き不安による世界経済に与える影響に加え、地政学的リスク等もあり先行き不透明な状況となっております。

このような環境の下で当社グループは前期に引き続き「世界のオーダーメイド企業をつくる」を合言葉に“ぶれることなく”継続し続けること、磨きつづけることに取り組んでまいりました。経営成績につきましては、売上高は小売事業及び卸売事業の受注が比較的順調に推移したことから3,900百万円(前年同四半期比7.8%増)となりました。利益面については売上高の増加に伴う売上総利益の増加等により、営業利益248百万円(前年同四半期比40.9%増)となりました。営業外収益において助成金収入9百万円や受取配当金31百万円の計上等により経常利益303百万円(前年同四半期比23.7%増)となりました。また法人税等50百万円の計上により四半期純利益253百万円(前年同四半期比25.2%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

小売事業が売上高1,704百万円(前年同四半期比9.9%増)、営業利益138百万円(前年同四半期比76.9%増)、卸売事業が売上高1,391百万円(前年同四半期比6.4%増)、営業利益103百万円(前年同四半期比39.6%増)、受託縫製事業が売上高2,286百万円(前年同四半期比7.2%増)、営業利益70百万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期期末当第3四半期期末の総資産は、前連結会計年度末と比較して466百万円増加し、5,262百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度と比較して438百万円増加しました。これは、売上高が比較的順調に推移したことにより、営業キャッシュ・フローが増加したこと及び季節要因等による現金預金の増加297百万円等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度と比較して27百万円増加しました。これは主に受託縫製事業において設備投資を行ったことによる有形固定資産の増加32百万円等があった等によるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末と比較して322百万円増加し2,101百万円となりました。これは、主に季節要因及び当第3四半期期末が銀行休業日だったことにより買掛金等の決済が翌四半期にずれ込んだことによるものであります。

純資産の部においては、四半期純利益の計上253百万円があった一方で、その他有価証券評価差額金が57百万円減少したこと及び配当を51百万円実施した結果、当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度と比較して143百万円の増加となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては、概ね計画どおり推移しており平成27年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

なお、この予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,102,423	1,400,265
受取手形及び売掛金	557,165	574,144
商品及び製品	144,202	172,762
仕掛品	23,530	25,187
原材料	117,395	134,317
その他	59,897	137,485
貸倒引当金	△1,692	△2,712
流動資産合計	2,002,921	2,441,450
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	126,105	134,368
その他(純額)	336,478	360,469
有形固定資産合計	462,583	494,837
無形固定資産		
その他	4,332	3,931
無形固定資産合計	4,332	3,931
投資その他の資産		
投資有価証券	1,435,943	1,431,638
敷金及び保証金	770,746	769,752
その他	133,259	134,488
貸倒引当金	△14,251	△14,070
投資その他の資産合計	2,325,697	2,321,808
固定資産合計	2,792,613	2,820,577
資産合計	4,795,535	5,262,027
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	205,507	411,105
未払法人税等	17,021	40,656
ポイント引当金	41,177	42,930
その他	501,938	525,578
流動負債合計	765,644	1,020,270
固定負債		
役員退職慰労引当金	87,048	87,990
退職給付に係る負債	579,233	595,343
資産除去債務	187,688	189,104
その他	158,477	208,371
固定負債合計	1,012,447	1,080,810
負債合計	1,778,092	2,101,080

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
利益剰余金	90,966	292,710
自己株式	△79,929	△80,432
株主資本合計	2,738,597	2,939,838
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	278,844	221,108
その他の包括利益累計額合計	278,844	221,108
純資産合計	3,017,442	3,160,946
負債純資産合計	4,795,535	5,262,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	3,618,251	3,900,598
売上原価	1,650,966	1,761,683
売上総利益	1,967,284	2,138,915
販売費及び一般管理費	1,790,657	1,888,440
営業利益	176,627	250,475
営業外収益		
受取利息	779	343
受取配当金	31,162	31,583
受取手数料	11,289	13,168
助成金収入	20,716	9,856
雑収入	6,068	6,545
営業外収益合計	70,015	61,497
営業外費用		
支払利息	525	423
保険解約損	—	2,472
リース解約損	—	3,485
雑損失	581	1,793
営業外費用合計	1,106	8,175
経常利益	245,537	303,797
特別損失		
投資有価証券評価損	20,000	—
特別損失合計	20,000	—
税金等調整前四半期純利益	225,537	303,797
法人税、住民税及び事業税	22,906	50,076
法人税等調整額	201	196
法人税等合計	23,107	50,273
四半期純利益	202,429	253,523
親会社株主に帰属する四半期純利益	202,429	253,523



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	202,429	253,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,387	△57,736
その他の包括利益合計	57,387	△57,736
四半期包括利益	259,816	195,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	259,816	195,787

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,551,081	1,307,083	749,826	3,607,990
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,382,748	1,382,748
計	1,551,081	1,307,083	2,132,574	4,990,739
セグメント利益	78,392	73,791	61,175	213,358

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	213,358
棚卸資産の調整額	2,034
その他の調整額	△7,126
全社収益(注1.)	183,421
全社費用(注2.)	△215,060
四半期連結損益計算書の営業利益	176,627

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,704,615	1,391,223	796,947	3,892,785
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,489,580	1,489,580
計	1,704,615	1,391,223	2,286,527	5,382,366
セグメント利益	139,070	103,035	71,543	313,649

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	313,649
棚卸資産の調整額	2,269
その他の調整額	△4,904
全社収益(注1.)	181,432
全社費用(注2.)	△241,970
四半期連結損益計算書の営業利益	250,475

(注1.) 全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料、不動産賃貸収入等であります。

(注2.) 全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。